

## EFFICACY DATA SHEET

### ハイブックス アクセル(DIN#02239828)

#### 消毒アクションデータ:

テスト方法: 懸垂テストは、室温にて接触時間 30 秒間で、3 回繰り返し行われました。テストは製品を 1:50 に希釈(0.1%AHP)した場合と 1:100 に希釈(0.05%AHP)した場合の両条件にて行われました。

有機体	微生物菌株	硬水	接触時間 (秒)	微生物テストの ログ減少
緑膿菌	ATCC15442	200ppm	30	>5log <sub>10</sub>
黄色ブドウ球菌	ATCC6538	200ppm	30	>6log <sub>10</sub>
豚コレラ菌	ATCC10708	200ppm	30	>6log <sub>10</sub>
バイコマイシン 耐性腸球菌	ATCC51575	200ppm	30	>6log <sub>10</sub>
メチシリン耐性表皮 ブドウ球菌	ATCC33592	200ppm	30	>6log <sub>10</sub>
大腸菌	ATCC25404	200ppm	30	>5log <sub>10</sub>
カンピロバクター空腸	ATCC33560	200ppm	30	>6log <sub>10</sub>
リステリア菌	ATCC19112	200ppm	30	>5log <sub>10</sub>
大腸菌 O157:H7	MEA Isolate	200ppm	30	>6log <sub>10</sub>
アシネトバクターパウマニー	N/A	200ppm	30	>6log <sub>10</sub>

結論: ハイブックス アクセルは上記テスト方法により、効果的に記載された有機体を除菌します。

#### 除菌 データ:

テスト方法: 定量的キャリアテスト(QCT)は、5%のウシ血清土壌負荷を使用し、室温にて 5 分間の接触時間で 3 回繰り返し行われました。製品は 1:13 希釈(0.5%AHP)にてテストされました。

有機体	微生物菌株	硬水	接触時間 (分)	微生物テストの ログ減少
緑膿菌	ATCC15442	200ppm	5	>6log <sub>10</sub>
黄色ブドウ球菌	ATCC6538	200ppm	5	>6log <sub>10</sub>
豚コレラ菌	ATCC10708	200ppm	5	>6log <sub>10</sub>
アシネトバクターパウマニー	N/A	200ppm	5	>6log <sub>10</sub>
バイコマイシン耐性腸球菌	ATCC51299	200ppm	5	>6log <sub>10</sub>
メチシリン耐性表皮 ブドウ球菌	ATCC29247	200ppm	5	>6log <sub>10</sub>

結論: ハイブックス アクセルは上記テスト方法により、効果的に記載された有機体を除菌します。

#### 除ウイルスデータ:

テスト方法: 定量的キャリアテスト(QCT)は、ASTM E1053-97 方法を用いて、ヒト免疫不全ウイルスを除いた下記のウイルスに対して行われました。5%のウシ血清土壌負荷を使用し、室温にて5分間の接触時間で、3回繰り返し行われました。1:13 に希釈(0.5%AHP)した製品を用いテストは行われました。

有機体	微生物菌株	硬水	接触時間 (分)	微生物テストの ログ減少
ポリオウィルスタイプ 1、セービン株	ATCC VR-192	200ppm	5	>4log <sub>10</sub>
ヒト ライノウィルス タイプ-14	ATCC VR-1059	200ppm	5	>5log <sub>10</sub>
ヒト ロタウィルス Wa 株	ATCC VR-2018	200ppm	5	>5log <sub>10</sub>
ネコ科カリシウィルス属	ATCC VR-782	200ppm	5	>3log <sub>10</sub>
イヌ科パルボウィルス	ATCC VR-2017	200ppm	5	>4log <sub>10</sub>
ヒト免疫不全ウィルス タイプ 1	HTLV III <sub>B</sub>	200ppm	5	>4log <sub>10</sub>
ヒト コロナウィルス 229E 株	ATCC VR-740	200ppm	5	>4log <sub>10</sub>

結論: 結論: ハイブロックス アクセルは上記テスト方法により、効果的に記載された有機体を除菌します。ハイブロックス アクセルの汚れた表面上に付着しているポリオウィルスタイプ 1、セービン株を効果的に除菌する能力は、カナダ保健省一般除ウイルス剤クレームを満たしています。

#### 除菌性データ:

テスト方法: 定量的キャリアテスト(QCT)は、5%のウシ血清土壌負荷を使用し、室温にて 5 分間の接触時間で、3 回繰り返し行われました。製品は濃縮フォーム(6%AHP)にてテストされました。

有機体	微生物菌株	硬水	接触時間 (分)	微生物テストの ログ減少
毛癬白癬菌	ATCC9533	N/A	5	>5log <sub>10</sub>

結論: ハイブロックス アクセルは上記テスト方法により、効果的に記載された有機体を除菌します。

#### 結核菌除菌性データ:

テスト方法: 定量的キャリアテスト(QCT)は、5%のウシ血清土壌負荷を使用し、室温にて 20 分間の接触時間で、3 回繰り返し行われました。製品は濃縮フォーム(6%AHP)にてテストされました。

有機体	微生物菌株	硬水	接触時間 (分)	微生物テストの ログ減少
ミコバクテリウム陸地	ATCC15755	N/A	20	>6log <sub>10</sub>

結論: ハイブロックス アクセルは上記テスト方法により、効果的に記載された有機体を除菌します。

除孢子データ:

テスト方法: 定量的キャリア 2 テスト(QCT2)は、5%のウシ血清土壌負荷を使用し、室温にて 10 分間、30 分間そして 6 時間の接触時間で、3 回繰り返し行われました。製品は濃縮フォーム(6%AHP)にてテストされました。

有機体	微生物菌株	硬水	接触時間	微生物テストの ログ減少
枯草菌	ATCC19659	N/A	6 時間	>8log <sub>10</sub>
クロストリジウム孢子生	ACTT7955	N/A	6 時間	>7log <sub>10</sub>

結論: ハイブックス アクセルは上記テスト方法により、効果的に記載された有機体を除菌します。